

ふれあい情報

2024年2月20日 (火) 第377号

■発行 日本退職者連合
 ■発行人 野田 那智子
 ■連絡先 〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

<TEL> 03-5295-0507 <FAX> 03-5295-0541 <e-mail> ntr@sv.rengo-net.or.jp



「政策・制度要求実現 2.8 院内集会」に参加者のみなさん(衆議院第一議員会館多目的ホール)

今こそ
かけがえのない平和を
未来を担う若者へつなごう

政策制度要求実現 2.8院内集会

2024年通常国会に向けた 政策・制度要求実現 2・8院内集会を開催

2月8日(木)、退職者連合は第213通常国会に向けた政策・制度要求実現院内集會を衆議院第一議員会館多目的ホールにおいて開催しました。連合から北野副事務局長および政党中央も連帯激励のあいさつに駆けつけていただきました。また、連合佐保総合政策推進局長より「今次国会の社会保障分野の法案状況」について講演を実施しました。

人見会長あいさつ



挨拶する人見会長 第213回通常国会に向けた政策・制度要求実現

院内集会に全国各地からお集まりをいただき大変ありがたうございます。

今日、連合本部および国会開催中ですが各野党の党首の皆さんにも参加をいただいております。

減災対策の必要性

能登半島地震でお亡くなりになられた皆さまにご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さま方にお見舞いを申し上げます。今回の地震で多くの家屋が倒壊し、道路・水道・電気等のインフラに大きな被害が出たが、地震の多い日本では早急に減災対策などの見直しが求められます。

国民は怒っている

昨年からの自民党の派閥による裏金問題が一向に解明されないことに国民は怒

っています。その結果のひとつが保守王国群馬県の前橋市長選挙での野党候補の勝利であり、この結果を今後の国政選挙につなげなければいけない。そして、軍事拡大の路線でなく、国民生活を守るべき予算を求めていきます。

健康保険証の存続に向けて

昨年、取り組んだ「マイナ保険証は任意取得」「現行の健康保険証廃止撤回」に向けて地方議会から取り組みを継続していきます。

要求実現に向けて

今通常国会の中で政策・制度要求実現に向けて要請行動を取り組んでいきますので、皆さんの協力をよろしくお願ひします。

来賓あいさつ

連合 北野副事務局長



能登半島地震で構成組織組合員3名の方、ご家族で11名の方が被災し亡くなられました。

その他にも多くの構成組織や家族が被災している。連合本部として、被災された皆様にご冥福とお見舞いを申し上げ、被災地の地方連合会・地協と連携して、被災地に寄り添った対応を続けていきます。

政治と金の問題は自民党だけの問題ではないと思っている。国民の信用を取り戻すために与野党を問わず、政治資金規正法の抜本的な見直しなどしつかり議論してもらいたい。

国民に寄り添わない政治、国会を軽視し続ける政治にストップをかけ、働く者・生活者の視点に立った政治勢力の拡大に向けて、連合本部としての役割を果たしていくので、現退一致の取り組みをお願いします。



立憲民主党 泉健太 代表

改めてこの国会は、非常に重要な国会になっていると思っ退場させなきゃいけないと

思っている。

立憲民主党は、2月4日に党大会を開催し、政権交代を目指すことを確認しました。

この院内集会のスピールの文の内容は、いまの国会の焦点が凝縮されていると思います。ぜひこれを皆様の力によって全国で声を高めていただきたいと思います。

また、マイナ保険証の件についても代表質問で触れ、私たちも12月で期限を区切って実施するべきではないと主張している。国民の声をどんどん発信してもらいたい。



国民民主党 玉木雄一郎代表

今、政治と金の問題、いろんなことを不記載だと言っている

るが脱税まがいです。

国民の怒りがフツフツと湧き上がって限界に近づいてきていると思っ税金を上げる時は何があっても上げるけど、下げる時は何があっても下げない、それでいて脱税まがいなことをする。

第213 通常国会における予定法案について

講師 連合総合政策推進局長 佐保昌一さん

今国会における医療・年金・介護関係は、診療報酬や介護報酬及び第1号保険料の見直しなどがあるが、告示や政令案件のため基本的に法案審議の予定はされていない状況である。

また、こども・子育て支援法や生活困窮者自立支援法の一部改正などが予定されているので、連合方針を踏まえて国会対応を進めることなどの対応について、共有して終了しました。

こういう政治は変えなければいけない。

ロッキード事件もリクルード事件も今回の裏金も全部辰年なんです。希望をつくる政治改革に取り組んでいく。

社会民主党 福島みずほ党首



私も能登半島に行きましたが、現地に行くとは政府は地方や公共サービスを見事に切り捨ててきたと強く感じました。公共

サービスを切り捨ててきた結果、対応しきれないということになっている。今、殺傷能力のある武器の輸出、それを与党は決めました。戦争を止め平和の構築に向けて、平和外交を進める。

社民党は先頭に立って多くの皆さんと戦争ではなく平和の構築を実現していきたいと思っ

健康保険証存続に向けた地方議会の状況について

北海道退職者連合



北海道では16の自治体で意見書が採択されている、その中には政

令指定都市の札幌も含まれている。大半の議会が保守系が半数もしくは第1党を占

めているが、現行の健康保険証の存続を求めるというタ

イトルであれば保守系も含めて意見採択できる状況である。地方退連として工夫を凝らしてそれぞれの議会に働きかけを行っていき

神奈川県シニア連合



神奈川県 東谷事務局長 神奈川 康保険証の 旬から10月 上旬まで、健

存続を求める意見書が市町村議会ですら採択され、地方自治法第99条により内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、デジタル大臣に提出している。神奈川県シニア連合も、本集会の総意として取り組みたいと考えている。

福岡県退職者連合



福岡では9自治体で、健康保険証存続の決議書が採択さ

れている。問題は今年の12月に保険証が廃止されることである。退職者連合の総意として運動を進めてもらいたい。